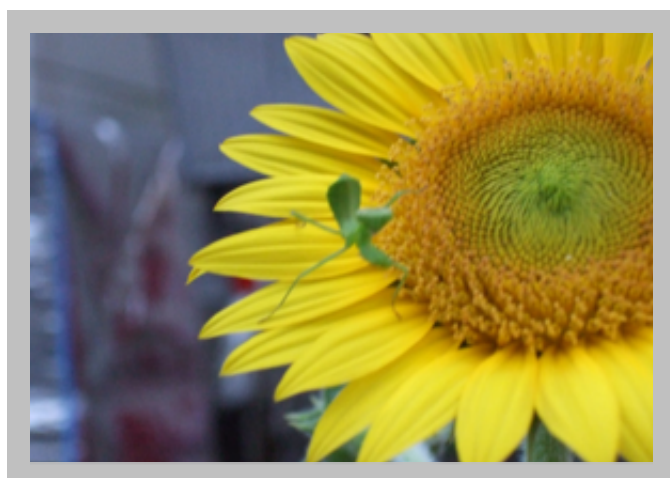


# ワーク・ライフ・バランス論



**\* 市民のみなさんも、他学部の学生のみなさんも、どうぞご参加ください。**

- 【1】 4月14日 ワーク・ライフ・バランスとは何か**  
実践女子大学人間社会学部教授 鹿嶋 敬
- 【2】 4月21日 国はワーク・ライフ・バランスをどう推進するのか**  
内閣府男女共同参画局 男女共同参画分析官 高村 静
- 【3】 4月28日 ワーク・ライフ・バランスの取り組み推進**  
P&G エクスターナルリレーションズ マネージャー 岩原 雅子
- 【4】 5月12日 男性が育児休暇を取ってみて**  
ティアック 労働組合中央委員 吉田 礼士
- 【5】 5月19日 ライフ・フレンドリー企業中心の投資信託**  
グッドバンカー調査部長 是枝 満久
- 【6】 5月26日 企業はワーク・ライフ・バランスにどう取り組むのか**  
アステラス製薬人事部 ダイバーシティ推進室長 米奥 美由紀
- 【7】 6月2日 企業はワーク・ライフ・バランスにどう取り組むのか**  
TBSテレビ 人事部担当部長 藤田 多恵
- 【8】 6月9日 労働組合はワーク・ライフ・バランスにどう取り組むのか**  
電機連合中央執行委員 富高 裕子
- 【9】 6月16日 職場の均等推進の必要性**  
厚生労働省雇用均等・児童家庭局 雇用均等政策課長 吉本 明子
- 【10】 6月23日 非正規雇用者の均等処遇**  
派遣ユニオン書記長 関根 秀一郎
- 【11】 6月30日 メンター制度のすすめ**  
あおぞら銀行常務執行役員 アキレス 美知子
- 【12】 7月7日 私のキャリア形成 未定**
- 【13】 7月14日 まとめ 人間社会学部教授 広井多鶴子**

## 2010年度前期 特別講義B

**日時** 水曜日 5時間目

4時30分～6時

**会場** 実践女子大学 大坂上キャンパス  
本館4階 444教室

### 参加申し込み・問い合わせ先

参加費は無料です。下記の電話か、メールアドレスにお申し込みください。詳しくは、人間社会学科HPをごらんください。

〒191-8510 日野市大坂上4-1-1

実践女子大学人間社会学科研究室

042-585-7802

【mail】 [jinsya@jissen.ac.jp](mailto:jinsya@jissen.ac.jp)

\* \* \* \* \*

ワーク（仕事）とライフ（生活）のバランス（調和）をいかにはかるかが、今、日本社会の大きな課題になっています。その背景には、深刻な少子化問題があります。

とくに男性は仕事にのめり込み、家事や地域などに目を向けるゆとりすらなくしている人が少なくありません。一方、女性は依然として家事の主な担い手であり、その多くが出産や育児で仕事を辞めているのが現状です。そのような状況を打開し、男女がともにバランスよく、仕事、家庭、地域生活にコミットできるような社会をめざすのがワーク・ライフ・バランスです。また、今年度からは、女性の仕事の質をどのように上げていくかを考える、均等処遇の問題にも重点を置きます。

以上述べたような社会を実現するには、どんな問題や課題があるのか。この特別講義では、毎回第一線で活躍されている多彩な講師をお招きし、専門的な立場から、お話をさせていただきます。

この特別講義は人間社会学部の授業ですが、市民のみなさんも、そして他学部の学生のみなさんも、どうぞご参加ください。関心のある回だけでもかまいません。

人間社会学部教授・内閣府男女共同参画会議議員  
鹿嶋 敬